

保護者 様

令和4年 3月16日
香取市立東大戸小学校
校長 根本 滋之

後期保護者アンケートの結果について

皆様にご協力いただいたアンケートの集計結果をお知らせいたします。データ（自由記述を含む）を分析・考察し、今後の学校運営がより充実したものとなるよう努力してまいります。今後も御協力をお願いいたします。

回収数 108		4：よくあてはまる	3：わりとあてはまる	2：あまりあてはまらない	1：ほとんどあてはまらない
1	学校は、教育方針や教育活動の様子を保護者にわかりやすく伝えている。				
2	学校は、家庭への連絡や意志疎通をきめ細かく行っている。（文書やおたより、メール配信、ホームページなど）				
3	学校は、保護者や地域の願いにそった教育活動をすすめている。				
4	学校は、子どもの努力やよさを認め・伸ばす指導をし、自信を育てている。				
5	学校は、子どもにわかりやすい授業をしている。				
6	学校は、子どもの学力が定着する指導をしている。				
7	学校は、子どもに健康を維持し、体力づくりにつながる指導をしている。				
8	学校は、できる限り一人一人の特性に配慮した指導に努めている。				
9	学校は、あいさつや整理・整とんなど、基本的な生活習慣が身に付く指導をしている。				
10	学校は、いじめが起きないように、思いやりの気持ちを育てる教育活動をしている。				
11	学校は、清掃やボランティア活動などをおして、勤労意欲を育てる教育活動をしている。				
12	学校は、子どもが主体的に活動できるよう、学校行事を工夫・改善している。				

～第2回 学校評価の結果から～

1、2は98%のご家庭があてはまると回答くださいました。第1回目より更に高い評価でした。
12についても、コロナ禍ではありましたが、1回目より高評価をいただきました。更にうれしいのは、20、22の「よくあてはまる」が1回目より6ポイントずつ伸びたことです。一人一人のやる気と実践力を育てる指導が高評価につながってきたと考えられます。
反面、11は「わりとあてはまる」が7ポイントの減、21の「よくあてはまる」が5ポイントの減少でした。コロナ禍で活動が制限される中、各行事で児童は目標に向かって努力することができました。しかし、活動が制限されていることも多かったです。今後は、新しい学校生活におけるより効果的な体力向上について検討していく必要があります。

13	学校は、教科や行事などにおいて、地域や関係機関を積極的に活用している。	
14	学校は、児童の安全を守る取り組み（事故防止の指導、交通安全指導、各災害対応訓練、不審者対応訓練等）を推進している。	
15	学校は、施設・設備を整備し、有効に活用している。	
16	学校は、緊急時や問題発生時に、適切に対応している。（警報発令時、児童の病気・けがの時なども含む）	
17	学校は、子どものことで困った時などに気軽に相談できる。	
18	家庭・学校・地域連携推進事業（家庭教育学級）で学習した内容は子育てに役立っている。（1年生保護者）	
19	子どもは、学校に楽しく通っている。	
20	子どもは、思いやりの心が育ってきている。	
21	子どもは、体力が高まってきている。	
22	子どもは、学力が高まってきている。	
23	子どもは、自信が育ってきている。	
24	子どもは、実践力が育ってきている。	
25	家庭では、学校のホームページをよく見ている。	

<達成度> ※「4：よくあてはまる」と「3：わりとあてはまる」の割合を足した数値
◎95ポイント以上 …… 1、2、3、4、5、7、9、10、12、14、16
○90～94ポイント …… 6、8、11、13、15、17、18、19、20
△70～89ポイント …… 21、22、23、24
70ポイント以下 …… 25